

# ☆放課後子ども教室☆

夏らしい暑さを感じたのも束の間。朝晩のひんやりとした空気に過ごしやすさを感じつつ、それでももうしばらく夏であってほしいとも思うわがままな心が出てきます。子どもたちにとって、楽しく過ごした夏休みはきっとあつという間だったことでしょう。放課後教室も学校の始業に合わせて2学期の活動が始まります。

夏休み期間中、通常の放課後教室はお休みでしたが、夏休み特別教室を2プログラム3日間の日程で実施いたしました。1つ目は【あつまの森&海へ！夏のよくばりデイキャンプ】と題し、大沼野営場での自然体験と浜厚真海岸での海あそびプログラムを開催。残念ながら、小雨が降ったり止んだりの空模様で、午前中に予定していた森遊びは旧富野小での室内活動に変更となりましたが、午後からは浜厚真海岸へ海遊びに出かけました。昨年度の活動でもお世話になったサーフショップ tacoo (タクー) の村上さんをはじめ、地元のサーファーの方々にご協力をいただき、今年もサーフィン体験を実施。夢中になって何度も高い波に挑む子どもたちの姿が印象的でした。昨年も体験した子は「去年はサーフボードの上に立てなかったけど、今年は立てたよ！」と、とても嬉しそうに報告してくれました。初めてサーフィンを経験した子も「すごく楽しかった！また来年もやりたい」と話をしていました。サーフィン体験のほか、砂浜での貝殻集めや波打ち際でのジャンプ大会など、子どもたちはそれぞれの楽しみ方を見つけて海遊びを満喫していたようです。



あいにくの天気でもみんな元気いっぱいでした☆

2つ目のプログラムは【あつまっ子カフェ 2015 ともいきの里夏祭り】を昨年に引き続き、厚真町商工会青年部さんとの共催プログラムとして実施しました。とまこまい広域農協青年部厚真支部さんとのコラボ食育プログラムで田植え&収穫をしたお米を使い、町内のお菓子屋(稲菓)さんで商品化してもらったものを、子どもたちが運営するお店=あつまっ子カフェで販売します。昨年の活動を踏まえ今年は、商品の良さをお客さんにしっかり伝えることを目標とし、接客の仕方やポップなどの商品の見せ方、お客さんへの声かけの工夫などを町内のお店屋さん見学や、商工会青年部さんとの活動から教わりました。最初は子どもたちの意識も低く、お店の運営はおろか、販売活動さえ務まるか不安でしたが、商工会青年部さんの本気のはたらきかけにより、準備を進めるうちに子どもたちのやる気も高まり、用意していた商品をすべて完売することができました。これら地域資源を生かした活動ができるのも、地域の方々のサポートがあるおかげにほかなりません。ご理解・ご協力いただいた関係者の皆さまに改めてお礼を申し上げます。ありがとうございました。今後もこうした地域と子どもたちとの接点を増やす活動を、展開していきたいと思えます。



あつまっ子カフェ、オープン☆

町内のたくさんの人にお世話になりました。ありがとうございました！！